

シニア世代とそのご家族の人生によりそい、ささえる
ライフエンディングパートナー

Business Report

第94期 報告書

2022.4.1-2023.3.31

- P.01-03 トップインタビュー
「シニア世代とそのご家族の人生によりそい、ささえる
ライフエンディングパートナー」として
事業を通じて社会に貢献してまいります
- P.04 家族葬専門の新しいブランド「エンディングハウス」
- P.05-06 トピックス
- P.07-08 連結財務情報
- P.09-10 IR担当からのお知らせ・会社概要

「シニア世代とそこご家族の人生によりそい、ささえる ライフエンディングパートナー」として 事業を通じて社会に貢献してまいります

2023年3月期連結決算は、営業収益216億63百万円(前期比8.3%増)、営業利益38億68百万円(前期比14.6%増)、経常利益38億43百万円(前期比13.5%増)と、増収増益となりました。営業利益率は17.9%(前期比1.0pt増)となり、中期経営計画初年度の計画値(16.3%)を上回りました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、特別利益として、主に「公益社 宝塚会館」の土地売却益2億92百万円を固定資産売却益に計上した結果、27億83百万円(前期比36.4%増)となりました。

※「公益社 宝塚会館」は2022年12月に家族葬に適した会館として隣地に移転し、新築オープンしております。

営業収益は、グループの葬儀施行件数が前期比1.5%増加、社葬・お別れの会などの大規模葬儀の件数が前期比増加

したことに加えて、葬儀単価が葬儀規模にかかわらず全般的に持ち直し上昇したこと、また、葬儀に付随する販売やサービス提供の増収により、前期比8.3%の増収となりました。コロナ禍により2020年2月中旬以降、主に参列者減少に伴う葬儀の小規模化によって業績への影響を受けてきましたが、2023年3月期においては葬儀施行単価に持ち直しの傾向が見られました。

一方、営業費用は、社葬・お別れの会の増加に伴う直接費の増加、資源・エネルギー価格の高騰による光熱費やガソリン代の増加、広告宣伝費や新規出店による地代家賃の増加等により前期比6.8%増加し、販売費及び一般管理費は、人材強化のための採用関連費用の増加、基幹情報システムに係るソフトウェアの減価償却費の増加等により前期比9.3%増加しましたが、これらの費用の伸びを営業収益の伸び率に比べて抑制し、営業利益率を前期比1.0ポイント向上させました。

家族葬専門の新しいブランド「エンディングハウス」で 葬儀事業のさらなる拡大へ

2023年3月、新10年ビジョンに掲げる「葬儀会館の全国展開」および中期経営計画の重点項目「葬儀事業の拡大」



代表取締役社長
播島 聡

の中核である、新しい葬儀ブランド「エンディングハウス (ENDING HAUS)」を立ち上げました。「エンディングハウス」はリーズナブルでありながら高い品質のサービスを提供する、私たちが考える「家族葬」、「これからの時代の葬儀の新しいカタチ」です。

2023年3月28日には「エンディングハウス 東四つ木」(東京都葛飾区)、「エンディングハウス 新小岩」(東京都葛飾区)、「エンディングハウス 大阪鶴見」(大阪府大阪市鶴見区)、「エンディングハウス 大東」(大阪府大東市)の4会館を同時オープンしました。当初は公益社の営業エリアである首都圏、近畿圏に出店し、順次、全国の主要都市へも営業エリアを拡大してまいります。現在進行中の中期経営計画期間中、この「エンディングハウス」を中心に、3か年で31会館の出店を計画しております。

ライフエンディング・ステージにおいて 様々な価値を提供

新10年ビジョンおよび中期経営計画に掲げる「ライフエンディングサポート事業の拡大」については、2023年3月期、この領域の営業収益は18億円となりました(2022年3月期は15億円)。

当社グループのライフエンディングサポート事業は、大きく分けて3つです。第1に、ライフフォワードが運営する終活サービスのポータルサイト「みんなが選んだ終活」を通じた商品・サービスの提供。第2に、葬儀事業3社(公益社・葬仙・タリイ)

による葬儀前後のサポートサービス。第3に、エクセル・サポート・サービスによるリハビリ特化型デイサービス施設の運営および高齢者施設での食事提供です。

ライフフォワードでは、全国の信頼できる優良なパートナー事業者様との提携により、2023年3月からサービスを全国で展開しております。そして公益社においては、2023年4月から自社で不動産仲介サービスをスタートさせました。これまでお葬式を施行させていただき中で、お客様からの不動産についてのご相談が数多く寄せられていました。従前は専門事業者をお客様にご紹介しておりましたが、高齢者の単身世帯の増加を背景に不動産仲介のニーズは今後さらに増えてくるものと考え、不動産仲介サービスを開始いたしました。

リハビリ特化型デイサービス施設の運営は、2023年3月期中に利用者数が増加し順調に推移しました。今後は新規出店による営業エリア拡大をおこなってまいります。高齢者施設での食事提供につきましては、現在、近畿圏の7施設で食事提供を実施しております。今後サービス提供施設の拡大をはかります。

代表取締役会長

野呂裕一



こうしたライフエンディングサポートは、幅広いシニア層とそ
のご家族に向けたサービスです。アクティブで元気な頃から関
係を構築し、長期にわたってお客様から必要とされるサービス
や商品を提供しサポートしております。私たちは、この事業の拡
大によって、これからの日本における高齢者の増加、多死社会
の課題解決に貢献してまいります。

2024年3月期通期業績予想は、 成長のための投資と人員体制の強化により増収減益 中期経営計画2年目の計画値は上回る

2024年3月期の通期の連結予想は、2023年5月11日公表
のとおり、営業収益227億円(前期比4.8%増)、営業利益35
億700万円(前期比7.7%減)、経常利益35億600万円(前
期比7.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益22億70百
万円(前期比18.4%減)としております。なお、コロナの影響は
過去3ヵ年と比べて限定的になると想定しております。

葬儀事業については、既存会館のシェアの維持および新規
出店による葬儀施行件数の増加を見込んでおり、葬儀単価の
維持により一般葬儀の増収をはかります。ライフエンディング
サポート事業については、葬儀事業3社による葬儀前後のサ
ポートサービスの拡大、ライフフォワードによる終活サービスの
拡大、リハビリ特化型デイサービス施設の運営および高齢者
施設での食事提供サービスの拡大により増収をはかります。

2024年3月期の新規出店は、「エンディングハウス」ブラン

ドの会館出店を中心に、グループ全体で8会館の新規出店を
計画しており、これに伴う先行コスト2億2700万円を見込んで
おります。また、将来の新規出店に伴う施行件数増に備え、人
員体制の強化をはかります。そのため、人材の積極採用によ
り、人件費・採用費で6億2000万円の増加を見込んでおりま
す。2024年3月期は、将来の成長のための投資が先行するた
め増収減益の予想となっておりますが、営業収益、営業利益と
もに、中期経営計画2年目の計画値(営業収益218億円、営業
利益34億5000万円)を上回る見込みです。

株主の皆様への利益還元は、グループの連結業績、手元
資金の状況、中長期的な成長投資のための内部留保の確
保、財務の健全性等を総合的に勘案し、安定配当を基軸とし
つつ増配に努めてまいります。この方針に基づき2023年3月
期末配当は前期比2円増配の23円とさせていただきます。これ
により年間配当は44円(前期比6円増配)となります。また、
2024年3月期配当予想は年間46円(中間・期末配当 各23円)
としております。

自己株式の取得につきましては、2023年3月期中に3億87
000万円(21.1万株)を取得し、さらに2023年2月14日から7月
31日の期間にて19.5万株、3億5000万円を上限として買付
を実施しております。資金余力及び株価水準等を見たとうえで、
今後も機動的に実施を検討し、配当および自己株式の取得に
より、総還元性向の向上に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも相変わらぬご指導
ご鞭撻と末永いご支援をよろしくお願い申し上げます。

家族葬専門の新しいブランド「エンディングハウス」

中期経営計画の重点項目の一つである「葬儀事業の拡大」の取り組みとして、2023年3月に新しい葬儀ブランド「エンディングハウス」をスタートさせました。

「エンディングハウス」という名前には、葬儀会館が持つ、敷居が高く馴染みにくいイメージを払拭し、「身近で垣根がなく、家族でゆっくりと過ごせる優しいお別れの場」であると感じていただきたいという思いを込めています。

「エンディングハウス」には2つの大きな特徴があります。第1に、お客様にリーズナブルな価格設定かつ、高い品質のサービスで、家族葬専門のブランドであること、第2に、当社グループの既存ブランドと比べて低い初期投資額、効率の高いサービスオペレーションで展開する事業モデルであることです。

ENDING HAUS ●



2023年3月期にオープンした新設会館の紹介

当社グループは、中期経営計画の重点項目の一つに「葬儀事業の拡大」を掲げており、初年度である2023年3月期は、目標出店数6会館に対して、合計8会館を新規出店（関西圏4会館、首都圏3会館、山陰1会館）いたしました。今後も新しい葬儀ブランド「エンディングハウス」を中心とした出店加速により、3カ年で31会館の出店を目指します。

2022年9月25日 公益社 平野会館



外観

大阪府大阪市
平野区平野西1-1-9

- ・大阪メトロ谷町線「平野」駅
徒歩約8分
- ・大阪メトロ谷町線「駒川中野」駅
徒歩約9分



式場



親族控室



安置室

2022年12月9日 葬仙 米原ホール



外観

鳥取県米子市
米原8-13-22

- ・JR山陰本線・伯備線「米子」駅より
車で約15分
- ・山陰道米子ICより
約20分



式場



親族控室



会席室

2022年12月17日 タルイ会館 塩屋



外観

兵庫県神戸市
垂水区塩屋町1-5-2

- ・JR神戸線「塩屋」駅
徒歩約8分
- ・山陽電鉄本線「山陽塩屋」駅
徒歩約8分



式場



親族控室



会席室

2023年3月18日 公益社 経堂会館



外観

東京都世田谷区
経堂5-31-9

- ・小田急小田原線「経堂」駅南口
徒歩約7分



式場

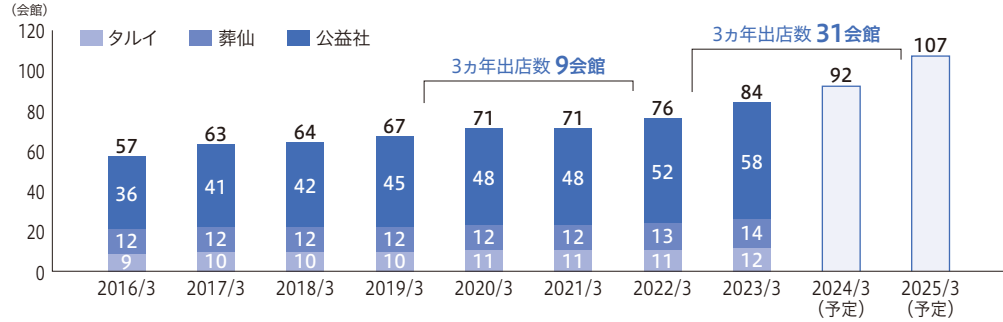


親族控室



安置室

当社グループの 会館数推移



2023年3月28日 エンディングハウス 東四つ木



東京都葛飾区
東四つ木4-4-5

- ・京成押上線
「四ツ木」駅
徒歩約6分

2023年3月28日 エンディングハウス 新小岩



東京都葛飾区
新小岩1-25-15

- ・JR総武線
「新小岩」駅
徒歩約4分

2023年3月28日 エンディングハウス 大阪鶴見



大阪府大阪市鶴見区
鶴見1-6-128-31
(大阪市立鶴見斎場横)

- ・大阪メトロ鶴見緑地線
「今福鶴見」駅 徒歩約15分
- ・大阪メトロ鶴見緑地線
「横堤駅」駅 徒歩約15分

2023年3月28日 エンディングハウス 大東



大阪府大東市
諸福5-13-33

- ・JR学研都市線
「鴻池新田」駅
徒歩約13分

エンディングハウス内観



連結財務情報

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)		前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
[資産の部]			[負債の部]		
流動資産	8,715	11,039	流動負債	3,026	3,559
● 現金及び預金	7,443	9,192	営業未払金	851	993
営業未収入金及び契約資産	759	919	リース債務	108	94
商品及び製品	119	122	未払金	617	754
原材料及び貯蔵品	29	29	未払法人税等	558	666
その他	364	775	賞与引当金	427	520
固定資産	25,132	25,189	● その他	464	530
● 有形固定資産	22,662	22,483	固定負債	1,191	1,054
建物及び構築物	9,761	9,840	リース債務	246	174
土地	12,418	12,250	資産除去債務	484	512
リース資産	315	242	長期未払金	178	64
建設仮勘定	32	14	● その他	281	302
その他	133	135	負債合計	4,217	4,613
無形固定資産	218	398	[純資産の部]		
投資その他の資産	2,251	2,308	株主資本	29,629	31,615
資産合計	33,847	36,229	資本金	2,568	2,568
			資本剰余金	5,494	5,488
			利益剰余金	23,402	25,153
			自己株式	△1,835	△1,594
			● 純資産合計	29,629	31,615
			負債純資産合計	33,847	36,229

現金及び預金

過去最高益となった業績を反映して、現金及び預金は17億49百万円増加しました。

有形固定資産

8会館の新規出店を中心に設備投資を実施しましたが、「公益社 宝塚会館」の土地売却の影響により、有形固定資産は1億78百万円減少しました。

純資産

親会社株主に帰属する当期純利益27億83百万円の計上、剰余金の配当4億50百万円、自己株式の取得3億87百万円等により、純資産は19億85百万円増加しました。自己資本比率は87.3%(前期末比0.2pt低下)。

親会社株主に帰属する当期純利益

特別利益として、主に「公益社 宝塚会館」の土地の売却益からなる固定資産売却益2億92百万円を計上しました。親会社株主に帰属する当期純利益は36.4%の増益となりました。

営業収益

営業収益は8.3%の増収となりました。グループ全体で葬儀施行件数が増加し、葬儀施行単価も全般に持ち直しが見られ上昇したことにより、葬儀施行収入が7.6%の増収となったことが主な要因です。

営業費用・販売費及び一般管理費

外部要因であるエネルギー価格高騰による光熱費やガソリン代の増加のほか、広告宣伝費や新規出店に伴う地代家賃の増加、人材強化のための採用関連費用やソフトウェアの減価償却費の増加など、内部の施策実施により費用が増加しました。

営業利益

営業収益の増加額が営業費用・販売費及び一般管理費の増加額を上回り、営業利益は14.6%の増益、営業利益率は17.9%(1.0pt増)となりました。

Consolidated Financial Highlights

連結業績の推移

第2四半期 期末

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 〔2021年4月1日～ 2022年3月31日〕	当連結会計年度 〔2022年4月1日～ 2023年3月31日〕
● 営業収益	20,001	21,663
● 営業費用	15,279	16,325
● 営業総利益	4,721	5,338
● 販売費及び一般管理費	1,345	1,470
● 営業利益	3,376	3,868
● 営業外収益	51	31
● 営業外費用	41	56
● 経常利益	3,386	3,843
● 特別利益	-	293
● 特別損失	213	9
● 税金等調整前当期純利益	3,173	4,127
● 法人税、住民税及び事業税	1,236	1,320
● 法人税等調整額	△103	22
● 親会社株主に帰属する当期純利益	2,040	2,783

連結キャッシュ・フロー計算書

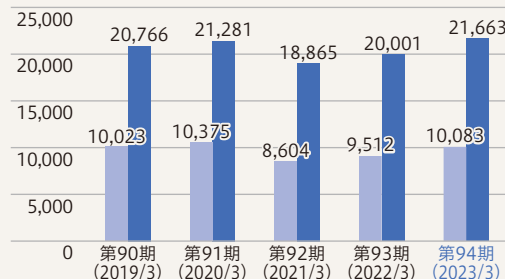
(単位:百万円)

	前連結会計年度 〔2021年4月1日～ 2022年3月31日〕	当連結会計年度 〔2022年4月1日～ 2023年3月31日〕
● 営業活動による キャッシュ・フロー	2,991	3,262
● 投資活動による キャッシュ・フロー	△1,491	△594
● 財務活動による キャッシュ・フロー	△1,103	△923
● 現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	396	1,744
● 現金及び現金同等物の 期首残高	7,038	7,435
● 現金及び現金同等物の 期末残高	7,435	9,179

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

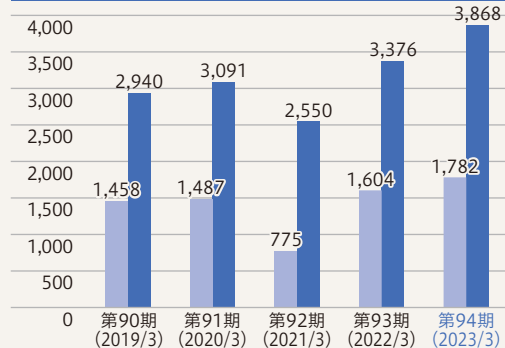
営業収益

(単位:百万円)



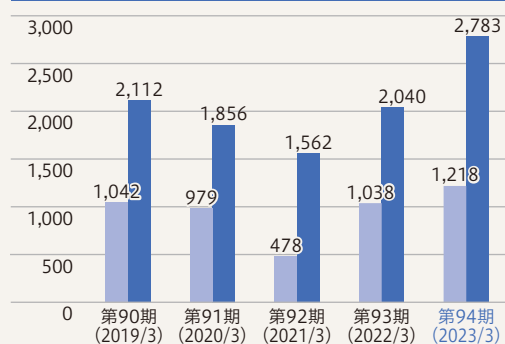
営業利益

(単位:百万円)



四半期(当期)純利益

(単位:百万円)



(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

IR担当からのお知らせ

メール配信サービスのご案内

当社の最新情報（適時開示情報やプレスリリース、テレビ放映・燦HD公式note更新等のお知らせ）をお届けするメール配信サービスを2023年3月に開始いたしました。メールアドレスをお持ちの方なら、どなたでも無料でご登録いただけます。

ご登録はこちらから ▶▶▶

<https://www.san-hd.co.jp/ir/information.html>



【葬祭施設ネットワーク】 2023年6月30日現在

公益社
(首都圏)

ご葬儀相談
センター
0120-347-556



エンディングハウス
0120-13-6000

公益社
(近畿圏)

ご葬儀相談
センター
0102-567-701



公益社 用賀会館 東京都世田谷区瀬田3-6-8
 公益社 高輪会館 東京都港区高輪2-16-13 道住寺内
 公益社 雪谷会館 東京都大田区南雪谷2-1-7
 公益社 経堂会館 東京都世田谷区経堂5-31-9 **New**
 公益社 喜多見会館 東京都世田谷区喜多見7-25-13
 公益社 田園調布会館 東京都世田谷区東玉川2-30-9
 公益社 高円寺会館 東京都杉並区高円寺北2-2-5
 公益社 明大前会館 東京都杉並区和泉2-8-6
 公益社 上板橋会館 東京都板橋区上板橋2-3-2
 公益社 練馬会館 東京都練馬区豊玉北4-16-3
 公益社 吉祥寺会館 東京都武蔵野市吉祥寺本町3-1-10
 公益社 仙川会館 東京都調布市仙川町3-1-3
 公益社 国分寺会館 東京都国分寺市南町2-16-15
 公益社 東久留米会館 東京都東久留米市新川町1-3-31
 公益社 日吉会館 神奈川県横浜市港北区箕輪町2-2-15
 公益社 会館 たまプラーザ 神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-21-4

エンディングハウス 東四つ木 東京都葛飾区東四つ木4-4-5 **New**
 エンディングハウス 新小岩 東京都葛飾区新小岩1-25-15 **New**

公益社 天神橋会館 大阪府大阪市北区天神橋4-6-42
 公益社 森小路会館 大阪府大阪市旭区今市2-22-7
 公益社 城東会館 大阪府大阪市城東区関目1-21-20
 公益社 西田辺会館 大阪府大阪市阿倍野区阪南町5-16-1
 公益社 平野会館 大阪府大阪市平野区平野西1-1-9 **New**
 公益社 玉出会館 大阪府大阪市西成区玉出西1-3-4
 公益社 会館 長居 大阪府大阪市住吉区南住吉1-4-9
 公益社 豊中会館 大阪府豊中市南桜塚1-21-4
 公益社 石橋会館 大阪府池田市井口堂1-12-6
 公益社 吹田会館 大阪府吹田市内本町1-21-3
 公益社 江坂会館 大阪府吹田市豊津町16-13
 公益社 千里会館 大阪府吹田市桃山台5-3-10
 公益社 千里山田会館 大阪府吹田市津雲台7-6-1
 公益社 高槻会館 大阪府高槻市野見町4-4
 公益社 守口会館 大阪府守口市大町3-4-28
 公益社 香里園会館 大阪府寝川市寿町60-26
 公益社 枚方出屋敷会館 大阪府枚方市出屋敷元町2-3-15
 公益社 枚方会館 大阪府枚方市山之上東町1-1
 公益社 長尾会館 (旧公益社 正俊寺会館) 大阪府枚方市長尾宮前2-2-1
 公益社 くずは会館 大阪府枚方市楠葉並木2-13-11
 公益社 東大阪会館 大阪府東大阪市俊徳町1-6-28
 公益社 共善はびきの会館 大阪府羽曳野市恵我之荘3-4-25
 公益社 堺会館 大阪府堺市堺区宿屋町西1丁1-27
 公益社 なかもず会館 大阪府堺市北区中百舌鳥町2丁322-1

公益社会館 津久野
 公益社 岸和田会館
 公益社 生駒会館
 公益社 西大寺会館
 公益社 学園前会館
 公益社 富雄会館
 公益社 六甲道会館
 公益社 甲南山手会館
 公益社 住吉御影会館
 公益社 武庫之荘会館
 公益社 西宮山手会館
 公益社 甲子園口会館
 公益社 宝塚会館
 公益社 川西多田会館

大阪府堺市西区津久野町1丁11-6
 大阪府岸和田市上野町東6-31
 奈良県生駒市谷田町849-1
 奈良県奈良市二条町1-1-10
 奈良県奈良市学園大和町2-110-3
 奈良県奈良市富雄北1-7-7
 兵庫県神戸市灘区徳井町5-1-5
 兵庫県神戸市東灘区本庄町2-13-20
 兵庫県神戸市東灘区住吉宮町7-3-8
 兵庫県尼崎市水堂町3-18-21
 兵庫県西宮市城ヶ堀町1-40
 兵庫県西宮市中島町16-15
 兵庫県宝塚市小浜2-2-5
 兵庫県川西市平野2-5-3

エンディングハウス
0120-13-6000

エンディングハウス 大阪鶴見 大阪府大阪市鶴見区鶴見1-6-128-31 **New**
 エンディングハウス 大東 大阪府大東市諸福5-13-33 **New**

葬 仙
(山陰地方)

0120-444-200



葬仙 鳥取ホール 鳥取県鳥取市商栄町171
 葬仙 吉方ホール 鳥取県鳥取市吉方153-7
 葬仙 岩美ホール 鳥取県岩美郡岩美町浦富645-9
 葬仙 米子葬祭会館 鳥取県米子市長砂町1075
 葬仙 安倍ホール 鳥取県米子市安倍51
 葬仙 米原ホール 鳥取県米子市米原8-13-22 **New**
 葬仙 皆生ホール 鳥取県米子市皆生5-8-9
 葬仙 金持テラスのホール 鳥取県日野郡日野町根原170-1
 葬仙 境港ホール 鳥取県境港市上道町3588
 葬仙 余子ホール 鳥取県境港市竹内町1864-2
 葬仙 松江葬祭会館 鳥根県松江市古志原5-19-7
 葬仙 比津ホール 鳥根県松江市比津町31
 葬仙 東朝日町ホール 鳥根県松江市東朝日町155
 葬仙 安来ホール 鳥根県安来市安来町977

タルイ
(兵庫県南部)

0120-365-365



タルイ会館 神戸西 兵庫県神戸市西区玉津町出合213-1
 タルイ会館 塩屋 兵庫県神戸市垂水区塩屋町1-5-2 **New**
 タルイ会館 舞子 兵庫県神戸市垂水区舞子坂4-5-20
 タルイ会館 大蔵谷 兵庫県明石市大蔵町25-5
 タルイ会館 新明 兵庫県明石市新明町9-52
 タルイ会館 西明石 兵庫県明石市松の内2-5-5
 タルイ会館 北大久保 兵庫県明石市北大久保町大窪2694-2
 タルイ会館 大久保 兵庫県明石市大久保町松陰1108-5
 タルイ会館 長坂寺 兵庫県明石市魚住町長坂寺715-1
 タルイ会館 魚住 兵庫県明石市魚住町中尾345-1
 タルイ会館 土山 兵庫県明石市二見町福里549-1
 タルイ会館 東加古川 兵庫県加古川市平岡町一色74

84会館(公益社58、葬仙14、タルイ12)

会社概要 2023年3月31日現在

商 号 燦ホールディングス株式会社

本社所在地 大阪本社
〒530-0041
大阪府大阪市北区天神橋4丁目6番39号
東京本社
〒107-0062
東京都港区南青山1丁目1番1号
新青山ビル西館14階

創 業 1932(昭和7)年8月

資 本 金 25億6,815万円

事 業 内 容 持株会社事業
不動産事業
管理業務受託事業

グループ会社 葬儀事業およびライフエンディングサポート事業
株式会社公益社 <首都圏・近畿圏>
株式会社葬仙 <山陰地方>
株式会社タルイ <兵庫県南部>
葬儀関連事業およびライフエンディングサポート事業
エクセル・サポート・サービス株式会社
警備業および施設管理・清掃業・料理事業
飲食事業・介護事業
ライフフォワード株式会社
ライフエンディングサポート事業

役員 2023年6月27日現在

代表取締役会長 野呂 裕一
代表取締役社長 播島 聡
取締役専務執行役員 宮島 康子
取締役執行役員 横田 善行
取締役(社外) 横見瀬 薫
取締役(社外) 友野 紀夫

常 勤 監 査 役 秦 一 二 三
監 査 役 (社 外) 本 間 千 雅
監 査 役 (社 外) 三 上 祐 人

専務執行役員 小林 大介
常務執行役員 築井 伸司
常務執行役員 北条 崇

執行役員 的羽 元司
執行役員 山本 浩
執行役員 高松 英樹

経営理念 2019年4月制定

人生に潤いと豊かさを。
よりよく生きる喜びを。

パーパス 2022年4月制定

シニア世代とそのご家族の人生によりそい、ささえる
ライフエンディングパートナー

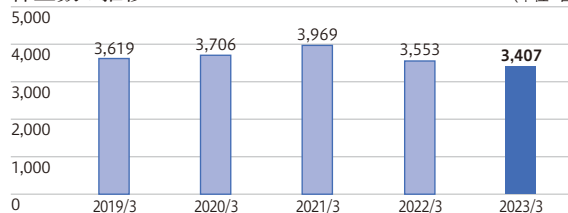
株式の状況 2023年3月31日現在

発行可能株式総数 42,000,000株

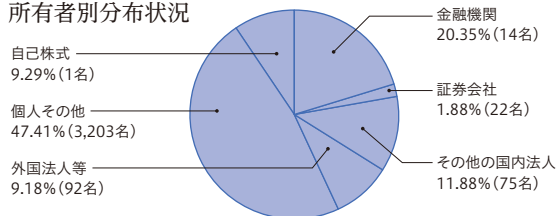
発行済株式の総数 11,700,000株

株主数の推移

(単位:名)



所有者別分布状況





<https://www.san-hd.co.jp>

当社のホームページにおきましても
IR情報および会社情報をお知らせしております。



燦ホールディングス株式会社
SAN HOLDINGS

株主メモ

証券コード/9628
事業年度/毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会/毎年6月
基準日/定時株主総会 毎年3月31日

／期末配当金 毎年3月31日
／中間配当金 毎年9月30日(その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めます。)

単元株式数/100株

株主名簿管理人および/〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人/〒540-8639 大阪府大阪市中央区北浜四丁目5番33号

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先/〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先/☎0120-782-031

インターネットホームページURL/ <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

公告方法/電子公告

(ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。)

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、株主様の口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)をご利用されなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

※この冊子についてのお問い合わせは、下記IR専用電話番号までお願いいたします。

お問い合わせ先 IR担当/TEL.06-6226-0038 FAX.06-6881-3340

E-mail ir@san-hd.co.jp



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。